

2025年度 九州交流大会 Q&A集

Q：駐車場はどこですか？

A：南駐車場・西駐車場・E駐車場です。

Q：受け付け開始時刻は何時ですか？

A：7時30分です。

Q：受け付け場所はどこですか？

A：朝の受け付けは西ゲートで行います。

Q：大会当日、補助員は何時に、どこに集合すればよいですか？

A：受け付けを終了したクラブ担当者から役割分担のADカードを受け取った後、8時30分までに地下2階の213号室に集合をお願いいたします。主任審判員との打ち合わせをいたします。昼食は各自で準備をお願いいたします。213号室をお使いください。

Q：クラブの指導者は、何名まで競技場に降りることができますか？

A：ADカードを持っている指導者は、最大8名までです。選手の人数を超えることはできません。

Q：サブグラウンドや選手控え場所に行くのにADカードが必要ですか？保護者も行くことができますか？

A：ADカードは必要ありません。サブグラウンドや選手控え場所に行くのはどなたでも自由です。
(サブトラックに熱中症対策としてクラブ待機場所用にテントの設置を許可します。)

Q：指導者や補助員は、誰でもよいのですか？

A：指導者としてADカードを持つのは、原則として指導者資格を持った方です。お持ちでない方は「スタートコーチ養成講習会」等の受講をお願いいたします。また、補助員は18歳以上の方（中学生、高校生不可）とします。

Q：選手・指導者の待機場所はどこですか？

A：選手・指導者の待機場所は、1Fフロアと観客席です。

Q：クラブの待機場所は、どのように確保すればよいですか？

A：クラブの指導者2名限定で、7時10分に入場を許可しクラブの待機場所を確保することができます。
(入場後、抽選にて優先順位を決めます。)

Q：保護者は何人まで入ることができますか？

A：人数の制限はありません。

Q：選手の保護者は必ず入場しないといけないのですか？

A：児童の発達段階を考慮したもので、必ずしも入場する必要はありません。

Q：入場・退場は、どこからできますか？

A：西ゲートのみ入退場が可能です。

Q：プログラムの配布や販売はありますか？

A：配布や販売は行いません。必要な場合は小陸連HPからダウンロードしてご持参ください。

Q：選手の撮影には許可が必要ですか？

A：望遠付きカメラで撮影する場合に限り、必ず受け付けで申請して許可証をもらってください。

Q：横断幕・のぼりは掲示できますか？

A：できます。待機場所付近やトラック壁面への掲示が可能です。

（のぼりは、観覧席の最上段に設置すること。）

Q：ウォーミングアップはどこで行うことができますか？

A：サブトラックを使用してください。7時30分から使用可能です。熱中症対策のためクラブのテントの設置が可能ですので、外周の芝生エリアをご使用ください。サブトラックには、第2ゲートを通して移動することができます。（晴天の場合は、メイントラックでのウォーミングアップは禁止です。）

Q：雨天時のウォーミングアップはどこで行えばよいですか？

A：雨天の場合は、メイントラック内（ドーム内）でのウォーミングアップを許可します。場所等の指定は当日アナウンスいたします。

Q：ハードルの練習場所がありますか？また、持参したハードルを使用してアップをすることは可能ですか？

A：サブトラック7・8レーンにハードル練習場所を設置しています。注意してご使用ください。持参のハードルはドリル等に限り使用可能です。ただし、コース内への設置はご遠慮ください。

Q：ジャベリックボール投げや走高跳もサブグラウンドで練習できますか？

A：今大会は、ジャベリックボール投げと走高跳びはサブトラックに練習場所を設けません。
競技の練習は、競技前に練習時間を十分に確保する。

（安全面からジャベリックボールの投擲練習はメイントラック以外での練習は禁止とします。）

Q：100mと80mHと800mのスタートはどのような形式ですか？

A：本大会は、100mと80mHのスタートの形は、クラウチングスタートとします。
（スターティングブロックなしでも認める。）

また、800mは、最初の100mは自分のレーンを走る、いわゆる「セパレートスタート」の形式です。

詳しくは小陸連 HP に記載していますので、ご覧ください。

Q：2 種目を同時に兼ねて出場する競技者の招集の対応はどうしたらいいですか？

A：先に招集を受ける競技の際に、他の競技に同時出場をすることを招集所の競技役員に申し出て下さい。
(口頭で伝えてください。)

Q：同時に2 種目以上出場する選手の取扱いはどうなっていますか？

A：競技開始前に必ず申し出るように選手に指導しておいてください。

申し出があった場合、決められた順序によらないで、試技順の変更を認めます。

競技者が与えられた試技順（変更を含めて）に不在のときは、その試技時間が過ぎれば「パス扱い」になります。

再開については、戻ってきた時点での試技数、または試技の高さからの再開とさせていただきます。

新年度が始まり、新しく陸上競技を始めた選手がいるかもしれません
ので各クラブで上記のスタート形式の練習等をお願い致します。